

「ランピースキン病」の 国内への侵入リスクが高まっています！

ランピースキン病は、ランピースキン病ウイルスによる牛の伝染病です。これまで国内では発生していませんが、令和元年の中国での発生以降、アジア各国で発生が続いており、昨年10月には、韓国において初めて本病の発生が確認されました。

感染動物：牛、水牛

伝播方法：蚊、ハエ、ダニによる機械的伝播

汚染された飼料、水、器具を介して感染

症 状：全身の皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の減少など

死亡率は1～5%だが、泌乳ピークの乳牛や子牛で症状が重く、生産性低下・経済的被害が大きい



侵入防止対策

①毎日の健康観察

牛の導入・出荷・移動時は健康観察を徹底し、疑わしい牛は隔離

②害虫の駆除

③清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、器具や施設は清掃・消毒

写真提供：モンゴル国中央獣医学研究所

家畜の異常の早期発見・早期通報をお願いします